

後期高齢者医療特別会計

8. 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計の決算状況は次のとおりである。

年度 区分	令和元年度	平成30年度	増・減(△)	前年度対比
予算現額	1,811,354,000	1,710,151,000	101,203,000	105.9
歳入決算額	1,780,214,396	1,712,266,277	67,948,119	104.0
歳出決算額	1,756,870,976	1,677,910,995	78,959,981	104.7
差引額 (形式収支)	23,343,420	34,355,282	△ 11,011,862	67.9
実質収支	23,343,420	34,355,282	△ 11,011,862	67.9

当年度の歳入決算額は17億8,021万4,396円、歳出決算額は17億5,687万976円で、歳入歳出差引額は2,334万3,420円となっている。

(1) 歳入について

予算現額	18億	1,135万	4,000円
調定額	17億	7,950万	724円
収入済額	17億	8,021万	4,396円
不納欠損額		10万	5,011円
収入未済額		△ 81万	8,683円

款別の歳入状況を前年度と比較したのが次表である。

年度 款別	収入済額		増・減(△)	前年度対比	構成比率
	令和元年度	平成30年度			
後期高齢者医療保険料	1,338,304,201	1,277,798,426	60,505,775	104.7	75.2
繰入金	407,551,071	402,305,562	5,245,509	101.3	22.9
諸収入	3,842	2,915	927	131.8	0.0
繰越金	34,355,282	32,159,374	2,195,908	106.8	1.9
合計	1,780,214,396	1,712,266,277	67,948,119	104.0	100.0

当年度の歳入決算額は前年度より6,794万8,119円(4.0%)増の17億8,021万4,396円で、内訳としては保険料で13億3,830万4,201円、繰入金で4億755万1,071円等である。

保険料の収入内訳としては、現年度分特別徴収保険料 7 億 8,668 万 9,896 円、現年度分普通徴収保険料 5 億 4,889 万 7,307 円、滞納繰越保険料 271 万 6,998 円となっている。

区 分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分特別徴収保険料	784,476,395	786,689,896	0	△ 2,213,501	100.3
現年度分普通徴収保険料	549,546,589	548,897,307	0	649,282	99.9
普通徴収滞納繰越保険料	3,567,545	2,716,998	105,011	745,536	76.2
合 計	1,337,590,529	1,338,304,201	105,011	△ 818,683	100.1

※（収入済額には還付未済額を含む。）

（2）歳出について

予 算 現 額	18 億	1,135 万	4,000 円
支 出 済 額	17 億	5,687 万	976 円
不 用 額		5,448 万	3,024 円

款別の歳出状況は次のとおりである。

年 度 款 別	支 出 済 額		増・減 (△)	前年度対比	構成比率
	令和元年度	平成30年度			
総 務 費	25,160,547	32,766,099	△ 7,605,552	76.8	1.4
後期高齢者医療 広域連合納付金	1,729,522,104	1,643,760,297	85,761,807	105.2	98.4
諸 支 出 金	2,188,325	1,384,599	803,726	158.0	0.2
予 備 費	0	0	0	-	-
合 計	1,756,870,976	1,677,910,995	78,959,981	104.7	100.0

当年度の歳出決算額は前年度より 7,895 万 9,981 円 (4.7%) 増の 17 億 5,687 万 976 円で、内訳としては後期高齢者医療広域連合納付金で前年度より 8,576 万 1,807 円 (5.2%) 増の 17 億 2,952 万 2,104 円等である。

また、被保険者数は次表のとおりである。

項 目	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
被保険者数 (人)	18,426	17,905	17,058	16,340	15,309